

## 自己評価報告書

平成23年4月29日現在

機関番号：12601

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2008～2012

課題番号：20520373

研究課題名 (和文) スペイン語語彙バリエーションの総合的研究

研究課題名 (英文) General study of Spanish lexical variation

研究代表者 上田博人

(UEDA HIROTO)

東京大学大学院総合文化研究所・教授

研究者番号：00114796

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：言語学・言語学

キーワード：スペイン語、語彙バリエーション

## 1. 研究計画の概要

スペイン語の語彙に関して、歴史的な変化と地域的な変異を追究する。歴史的な変化については、10世紀～17世紀の流れを総合的に記述する。地域的な変異については、スペインとラテンアメリカの現代都市語彙のバリエーションを観察する。合わせて、語彙研究の方法 (資料収集・分析) を開発する。

## 2. 研究の進捗状況

語彙歴史研究は、2011年3月に予定していた、アルカラ大学教授サンチェス・プリエト氏との集中的共同研究が地震発生により2012年度に延期することになった。語彙地理研究については、これまでに収集した資料を整理し、新しい資料収集方法を開発中である。

## 3. 現在までの達成度

③やや遅れている。統計的手法を導入し、広域スペイン語のバリエーションの分析法を開発した。

## 4. 今後の研究の推進方策

地震により中断している歴史的変化研究の遅れを取り戻す。語彙バリエーションのデータベースを完成する。

## 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 3件)

①Hiroto Ueda. 2010. “Método general de lematización con una gramática mínima y un diccionario óptimo. Aplicación a un corpus dialectal escrito”, con María-Pilar Perea, en Isabel Moskowich-Spiegel Fandiño, Begoña Crespo García, Inés Lareo Martín, Paula Lojo, Sandino (eds.) *Visualización del lenguaje a través de corpus*. pp. 919-932, Universidade da Coruña, ISBN: 978-84-9749-401-4.

②上田博人 2010. 「スペイン語語彙の地域バリエーション：研究と応用」京都外国語大学スペイン語学科(編)『スペイン語世界のことばと文化』pp. 97-125.

③Hiroto Ueda, Antonio Ruiz Tinoco and Toshihiro Takagaki. 2009. “Lexical variation of urban Spanish”, *Corpus analysis and variation in linguistics*, edited by Yuji Kawaguchi, Makoto Minegishi and Jacques Durand, John Benjamins Publishing Company, (with), pp. 223-238.

[学会発表] (計 3件)

①Hiroto Ueda. 2010. “Tratamiento de datos dialectales hispánicos”, *Universida de Alcalá*, 2010/1/12.  
2010f. “Método general de lematización con una gramática mínima y un

diccionario óptimo. Aplicación a un corpus dialectal escrito”, con María-Pilar Perea en II Congreso Internacional de Lingüística de Corpus, A Coruña, España, 13-15 de mayo de 2010.

② Hiroto Ueda. 2009. “La variación léxica en español: pasado, presente y futuro de su estudio”, La Cátedra de Lingüística Aplicada (Lenguas Románicas), Universidad de Augsburgo, Alemania, 2009/5/5.

③ Hiroto Ueda. 2009. “Métodos de tratamiento informatizado de datos lingüísticos hispánicos: Observaciones inmediatas y abstracciones matemáticas”, Curso de verano en la Universidad Jaime Primero, Castellón de la Plana, España, 2009/7/8.

〔図書〕（計 0 件）

〔産業財産権〕

○出願状況（計 0 件）

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
国内外の別：

○取得状況（計 0 件）

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
取得年月日：  
国内外の別：

〔その他〕

ホームページ

<http://lecture.ecc.u-tokyo.ac.jp/~cueda/varilex/>